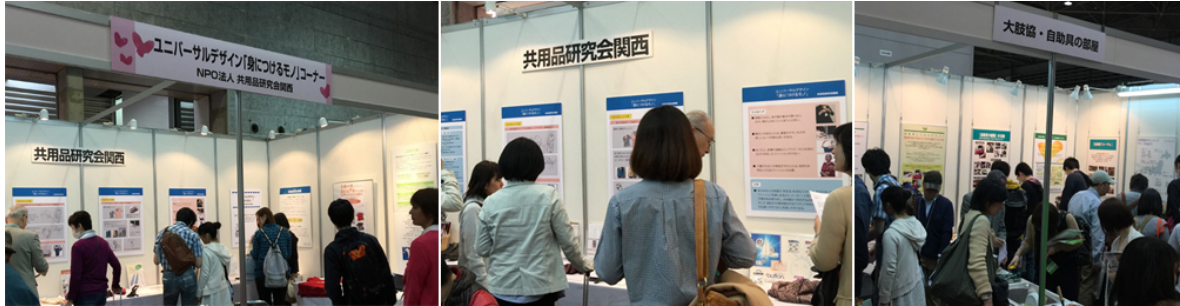




大阪デザインセンター SEMBA サロン 33th



大阪デザインセンターでは、毎週金曜日夕刻に自由参加のサロンを開催しています。

今回のプレゼンターは、ヒューマン代表、共用品研究会・関西リーダー、(公社)日本インダストリアルデザイナー協会会員の岡田英志さんです。

岡田さんは、ユニバーサルデザインを基本とした一般日用品、家具等のプロダクトデザイン制作をはじめ、福祉機器、福祉住環境デザイン及びそれらの開発アドバイザーとして活動されています。バブル経済が破綻した頃に出始めたバリアフリー、ユニバーサルデザイン。そのことについて岡田さんがデザイナーとして何ができるのかを考え、取り組んできたことは、一人一人に対応して作る「自助具」と、多くの人が使える「共用品」のモノづくりでした。今回は、「自助具」と「共用品」の紹介を通し、モノづくりに関わるデザイナーとして、心すべき「優しさのモノづくり」について、みなさんと考えてみたいと思います。関心のある方は、ぜひお気軽にご参加ください。

今回のテーマ 「優しさのモノづくりって何？」

日 時： 10月23日(金) 19:00~21:00。後半は懇親会

参加費： ¥500 (ワンドリンク付) ※大阪デザインセンター賛助会員は無料

申 込： Eメールまたはお電話でお申込ください。当日参加も可能です。

会 場： 大阪デザインセンター「SEMBA」

大阪市中央区船場中央 2-1-4-213 船場センタービル 4号館 2階

(地下鉄「堺筋本町駅」真上 ⑧⑨出口に向かう改札を出てすぐ)

主 催/申 込： (一財) 大阪デザインセンター

TEL : 06-6615-5571 FAX : 06-6615-5573 odc@osakadc.jp